

**【事務事業調査】**

事務事業名	公共下水道事業特別会計繰出金			予算科目 コード	会計-款-項-目-事業 001-08-04-02-0003-01-01
担当部課	建設産業部 上下水道課	担当 係長	業務管理担当 加藤輝夫	事業の分類	既存事業

**■事務事業の概要**

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か?	どのような成果が現れます(現れました)か?	
計画	H23 事後 評価	下水道施設の早急な整備と下水道事業経営の安定化という2つの面を充足させるため、必要となる経費を一般会計から繰り出しました。 (建設事業費の財源として起こした地方債の元金及び利子の返済や職員給与費等に充当しました)	下水道施設整備の促進や経営の安定化が図られます。
	H25 事前 評価	下水道施設の早急な整備と下水道事業経営の安定化という2つの面を充足させるため、必要となる経費を精査して一般会計から繰り出します。 (建設事業費の財源として起こした地方債の元金及び利子の返済や職員給与費等に充当します)	
実績			

**■活動指標**

指標	目標値	達成値	特記事項
平成25年度末整備率 (うち宝積寺処理区)	58.4% (255.6ha)		全体整備率(平成23年度末) 286.3ha(計画面積:495.0ha) 57.8% うち宝積寺処理区 229.3ha(計画面積:438.0ha) 52.4% 全体整備率(平成24年度末見込) 301.3ha(計画面積:495.0ha) 60.9% うち宝積寺処理区 244.3ha(計画面積:438.0ha) 55.8% ※仁井田処理区(57.0ha)については、平成20年度で整備完了

**■事業費(計画)**

【単位:千円】

細 節	金 額	積 算 根 拠
1 下水道管理費	158,790	予算総額 666,974千円から国庫支出金等の 374,460千円を差引いた残額 292,514千円を一般会計から繰り出し、各項目に充当する。
2 下水道建設費	253,700	
3 公債費	253,484	
4 予備費	1,000	
5		
6		
7		
8		
	666,974	

**■事業費(実績)**

【単位:千円】

細 節	金 額	特 記 事 項
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
	0	

**■事業経費**

		計 画 【千円】	実 績 【千円】	特 記 事 項
予 算	当初予算額	666,974		
	補正予算額			
	流用額			
	予算現額			
決 算	決算額			
財 源	国庫支出金	117,700		汚水:80,700千円+雨水:37,000千円
	県支出金			
	地方債	98,605		汚水:63,455千円+雨水:35,150千円
	受益者負担金	17,586		汚水のみ
	その他の特定財源	140,569		使用料ほか
	計	374,460		
	差引(一般財源)	292,514		